

はっかい暮らし



両立した暮らし

自然と便利が

うみ・やま

ちょうどいい、みつけた。

廿日市市
はっかい暮らし



自然も便利もいとこどり！
「ちょうどいい」暮らしが叶う
瀬戸内海から中国山地まで広がる
日本の縮図のような廿日市市。
宮島が身近にある「なぎな海・島」
利便性のいい「ぎり街」
地域の人が迎えてくれる「ちいと山」
自然たっぷりの「ぶち山」
そこで暮らす人々のインタビューと
地域の魅力を1冊にまとめました。
あなたにとって「ちょうどいい」
暮らしがきっと見つかるはず。



廿日市市経営企画部プロモーション戦略課

〒738-8501 広島県廿日市市下平良 1-11-1
TEL0829 (30) 9221 (直通) FAX0829 (32) 1059
<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/>
Email : promotion@city.hatsukaichi.lg.jp
相談時間：平日 8:30 ～ 17:15 (市役所開庁日)

2024年9月発行

あなたはどこで暮らしますか？

瀬戸内海から中国山地まで、南北に広がる廿日市市。海も、山も、街も、30分圏内で楽しめます。



ホントのところ、暮らしやすい？

廿日市市のリアルライフを教えてください！

Q 子育てしやすい？

A 子育てするならばつかいち、をキャッチフレーズに、子育てサポートが充実。令和6年度から、第1子の保育料が半額に。こども医療費助成制度の対象を0歳～18歳に拡充。「この地域で子育てをしていきたい人」の割合が98%を超え、子育て世代が大満足。▶P19へ

Q 医療機関は充実してる？

A 100以上の病院・診療所をはじめ、地域医療の中核として高度医療と24時間の地域救命救急センターを備えたJA広島総合病院があります。JA広島総合病院に隣接して産前産後サポートセンターがあり、子育ても安心。▶P10・19へ

Q 地域になじめるかな？

A 廿日市市の人口は9年連続転入超過！住みよい街に選ばれています。地域の人々が温かく迎えてくれる風土も魅力。地域内外の人々とをつなぐ交流拠点が続々と誕生し、新たな担い手が活躍しています。▶P21・22へ

Q 通勤や交通の便は？

A 廿日市市在住者の平均通勤時間は片道30.7分。JR廿日市駅からJR広島駅まで約20分で広島市内も通勤圏内。JRや広島電鉄の駅が充実し、車でのアクセスも高速道路や西広島バイパス、広島南道路の整備により、年々便利に。▶P22へ

Q 生活の利便性は？

A 大型商業施設「ゆめタウン廿日市」をはじめ、スーパーも多く点在し、生活に必要なものは全てそろいます。JR廿日市駅前には、通称「けんだま商店街」があり、にぎわいをみせています。▶P9・10へ

Q スポーツが盛んなエリア？

A 2020年、廿日市市は全日本女子野球連盟から「女子野球タウン」に認定されました。佐伯高等学校には女子硬式野球部やアーチェリー部もあり、スポーツをきっかけに廿日市に転入する学生たちもいます。▶P14へ

あなたの暮らしにちょうどいい。がみつかるまち。

廿日市市には、ちょうどいい暮らしがある。

家族が育っていくために何でもそうまちであり、やがて巣立つ子どもたちの、ふるさとになれるまちです。

便利と快適を惜しみなく与えてくれるだけでなく、もったいないほどの自然まで用意してくれている。

例えば、世界に誇れる日本の歴史や伝統を、肌で感じて暮らす。

産地のそばで感謝をしながら、海の幸、山の幸をいただく。

そして、一人で生きていないことを改めて気づかせてくれる「人の幸」がある。

産む人。育つ人。育てる人。学ぶ人。働く人。遊ぶ人。病を治す人。

独り立ちする人。歳を重ねる人。

一人ひとりの幸せのものをさしに、ぴったりの生き方がある。

こんなにうれしいまちが、ほかにあるでしょうか。



京都府
▼
甘日市大野
(11年目)

鈴木さんFamily

世帯構成：
夫婦+子ども2人

人との距離感がちょうどいい
地域文化を家族で満喫

「まちの駅ADOA大野」では、毎週火曜の夕方にけん玉教室を開催。
ちひろさんと地域のけん玉講師が楽しく指導。誰でも参加OK



妻のちひろさんと長男は毎年けん玉ワールドカップに出場

「7年前にけん玉ワールドカップを見に行くと感動して！私もこの世界に入りたい」とけん玉を始めました」と妻のちひろさん。夫隆之さんの転動をきっかけに、京都から甘日市に移住してきた鈴木さん夫婦。海が近くてのんびりした雰囲気、大野エリアに住むことに。知り合いが誰もいない中、「近所の人たちが温かく迎えてくれて。地域の集まりや子育てサークルもたくさんあって、人との距離感がちょうどいいんです。夫は近所のおじいちゃんたちとバンドを始めました。出産後は、ママフレンドの方がすぐに訪問してくれ、悩み事の相談にも乗ってくれたそう。

毎年、けん玉ワールドカップに親子で出場するほか、「宮浜温泉まつり」のまくら投げ世界選手権大会や、地域の和太鼓サークルにも参加。地域文化を満喫した暮らしを楽しんでいます。



なぎな海・島

大野エリアには住宅街が広がり、子育て世代にも人気。世界的な観光地・宮島の入口である宮島口や宮浜温泉も観光の拠点。



農園で香り高い野菜を育て、スパイスを手作業で製造。夫婦がお互いに好きなことを追求し、互いに応援しています



「甘日市の起業塾で学び、スパイス・ハーブに特化した「すずきエスニックファーム」を運営



いつでも気軽に行ける`神の島、 世界遺産・厳島神社 がある宮島

太古から島全体が`神、とされ自然崇拝の対象となっていた`神の島、宮島。世界遺産の厳島神社は、`ご神体、である島を傷つけないよう、海上に造営されています。数多く残る伝説や伝統は神秘的。`世界の観光地、が、廿日市市に住むといつでも気軽に行ける`身近な場所、に。表参道、町家通り、山辺の古径（こみち）、紅葉谷公園、水族館などもあり、何度も通いたくなります。



宮島水族館



宮島への玄関口・宮島口旅客ターミナル



毎月第1日曜日に
は旅客ターミナル
前で「はっこいマ
ルシェ」を開催

宮島への玄関口・宮島口旅客ターミナルは2020年に完成。吹き抜けの高い天井、天窓から降り注ぐ太陽光に癒やされ、清々しい気持ちで宮島へ。桟橋の屋根には木をふんだんに使い、`木のまじり廿日市、らしい装いです。土産物店もあり手土産を買うのに便利。宮島へはフェリーで約10分。あっという間に`神の島、へ。

宮島に一番近い温泉郷・宮浜温泉



天然温泉 宮浜 べにまんさくの湯



宮島ビンポン選手権大会



まくら投げ世界選手権大会

宮島の対岸にある宮浜温泉は、宮島に一番近い温泉郷です。アルカリ性の泉質は美人の湯とも言われ、肌がすべすべに。ホテルや旅館、ペンションが立ち並び、日帰り入浴ができる施設もあります。心地よい海風に吹かれながらのんびりと温泉につかってみては。毎年8月の最終日曜日は「宮浜温泉まつり」を開催。夜店や、「まくら投げ世界選手権大会」などの変わったイベントも。家族で出場するのも楽しそう！

なぎな海・島

世界遺産・厳島神社を擁する宮島がある暮らし。廿日市市西部の大野・宮島地域は、温泉郷や滝などの豊かな自然、カキやアサリの産地としても知られ、子育て支援施設や公園も充実。海や島に癒やされ、心豊かに暮らせます。

太古の歴史と伝統が息づき、新しい施設の誕生でにぎわいも

廿日市市多世代活動交流センター フジタ スクエア まるくる大野

乳幼児から高齢者まで利用できる施設「まるくる大野」は2023年に開館。施設内の「大野子育て支援センター」にはプレイルームや親子交流コーナーがあり、子どもはのびのび。同センターの保育士や保健師に気軽に子育て相談もできます。隣には図書館の「おはなしのへや」も。「まるくる大野」のイベントも多彩。毎日行きたくなるスポットです。



天気を気にせず
遊べます



小田島公園 やまだ屋 もみじファミリーパーク

青い海と自然の緑に囲まれた、家族連れに人気の公園。小高い丘から滑りおりる長い滑り台や大型遊具、ターザンロープに子どもたちも夢中！テニスコートや多目的グラウンドもあり、防波堤沿いでは釣りを楽しむこともできます。芝生広場でピクニックをしたり、海風を感じながら遊歩道を歩いたり。子どもの笑い声と笑顔があふれる公園です。

大野かきフェスティバル



宮島や地御前でもカキ祭りをしています

広島冬の味覚を代表するカキ。廿日市市もカキの養殖が盛んで、中でも潮の流れが速い大野瀬戸で育ったカキは風味が豊かで濃厚な味わい。そんなカキがたらふくいただけるのがカキ祭りです。カキ料理のほか、ステージイベントもあるので、お出掛けにぴったり。

妹背の滝



迫力ある雄滝と繊細な雌滝からなり、古くから夫婦滝として親しまれています。滝のすぐそばで水遊びができ、避暑に最高。秋には美しい紅葉が楽しめます。

通勤・通学もラクラク！
生活便利施設がすぐそばに

北海道・栃木県
▼
JR廿日市駅周辺
(10年目)

樋口さんFamily
世帯構成：
夫婦＋子ども2人



木のまち・はつかいちの玄関となる「JR廿日市駅」。木をふんだんに使ったあたたかい駅舎が魅力。ロータリーも広々として送迎もラクラク



「はつかいち市民図書館」は、廿日市市役所や文化ホール「さくらびあ」と同施設内にあり、生活便利施設が1カ所に集結

「JR廿日市駅そばで、家の隣に公園があつて、スーパーや小児科も近く、保育園も小学校も家から歩いてすぐで、すごく便利なんです」と妻のあゆみさん。樋口さん夫婦は、仕事の都合で夫の謹慎さんが栃木県から廿日市市へ移住、結婚後に、あゆみさんが北海道から移住しました。

JR廿日市駅から広島駅まで約20分。「駅から家までも近いので、通勤のストレスはありません」と謹行さん。週末はキャンプや公園、図書館に遊びに行くぞう。「生活に必要なものがそろったコンパクトな街で、海や山のレジャーも車で30分圏内。インターチェンジも近く、車の渋滞もなく移動がスムーズなのも魅力です」。

「公園がたくさんあって、のびのび遊べるし、子どもの医療費が無料なのも助かります。新しいマンションも多く、同世代の人が増えている実感があります。子育てするには、とっても便利な環境です」



ぎり街

大型商業施設やスーパー、駅周辺の商店街など、都市機能が集約。公共交通機関も充実し、利便性の高いエリア。



廿日市市役所のそばにある「新宮中央公園」。通称「けんだま公園」と呼ばれています



子どもにとって
うれしい施設が
たくさん



公園が充実し、混雑も少なく、無料でのびのび遊べる場所が豊富



交通の便も抜群

JR廿日市駅

木がふんだんに使われた JR 廿日市駅は「木のまち廿日市」の玄関口にふさわしい造り。すぐそばには広電廿日市駅もあります。近隣市町への通勤・通学、遠方へのお出掛けなど各方面にアクセスしやすいのも魅力です。



買い物も便利

廿日市市役所周辺には家電量販店、ホームセンター、スーパーがそろい、買い物も便利。子育て家族に人気の大型ショッピングセンターには子どもが遊べるスペースやフードコートがあり、お出掛けスポットとしても好評です。



相談することで安心でき、皆さんの心のよりどころになればうれしいですね（同センタースタッフ）



ヨガなどのイベントも多彩で、ママの息抜きや交流の場にも

産前産後サポートセンター

JA 広島総合病院の西隣にある「産前産後サポートセンター」では、妊娠したときから産後 1 年までの子育て家族をサポート。保健師や助産師に子育て相談ができ、赤ちゃんといっしょに過ごすスペースもあります。静養室ではママが睡眠を取ることもでき、ストレスの解消にもなります。

世界とつながる

けん玉ワールドカップ



世界中のけん玉プレイヤーが技を競う「けん玉ワールドカップ」を毎年開催。トッププレイヤーの高度な技は驚きの連続。入場・観戦無料なので家族で気軽に見に行けます。

桜の名所

住吉堤防敷の桜並木



長さ 600m 以上ある住吉堤防敷に現れる「桜のトンネル」は、廿日市市有数の桜の名所。夕暮れ時の幻想的な風景は圧巻！夜はぼんぼりが灯り、夜桜も楽しめます。見頃を迎える 4 月の第 1 日曜日には周辺で「はつかいち桜まつり」が行われ、家族で楽しめるイベントも満載。



ぎり街

子育て家族を応援する施設や公園、大型商業施設などが集まる廿日市地域。行政の機関が集約され、交通も便利です。家族でお出掛けしたくなるイベントも多彩。特産品の木のように温もりある支援が子育て家族を優しく包み込みます。

交通も行政も子育て支援施設も、コンパクトにそろった中心部

子育て家族など市民が集いやすい廿日市市役所周辺



廿日市市役所には、はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ、はつかいち市民図書館、はつかいち美術ギャラリーもあり、市民が集う場所に。図書館では読み聞かせなどのイベントも充実しています。毎月 20 日には廿日市市役所前広場で「廿日の市」を開催。地元の新鮮な野菜や果物などがお得に。衣料品など掘り出し物が見つかるかも？

図書館には、かわいい絵本コーナーも



はつかいち市民図書館



廿日の市



はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ

廿日市市が誇る芸術・文化拠点です。コンサートなどの他、市民の発表の場としても利用でき、令和 4 年度には「地域創造大賞（総務大臣賞）」を受賞しました。



新宮中央公園

けん玉発祥の地らしく、けん玉をモチーフにした大型遊具が人気の公園。「けんだま公園」の愛称で親しまれています。芝生広場や噴水などもあり、家族みんなの憩いの場に。「山崎本社 みんなのあいプラザ」に隣接し、アクセスも便利です。



廿日市市総合健康福祉センター

山崎本社

みんなのあいプラザ

子育て家族や高齢者、障がいがある人まで皆さんの暮らしを丸ごと支援。1 階には廿日市子育て支援センターもあるなど、子育てサポートが手厚く、妊産婦の時期から子育て期まで幅広く切れ目なくサポートします。



「4人の子育てをしながら起業するのは無理と思っていました」と妻の希さんが移住のきっかけは、希さんのお母さんが体調を崩したこと。「私は元々、廿日市市津田の出身で、母と祖母に何かあったとき、すぐに駆けつけられるように、地元に戻るのもいいかな」と考えるように。

このエリアは、津田商店街を中心に町おこしが盛ん。「家族で移住して、お店ができたらいなあって話していたら、どんな地域の人との繋がりができて、地元の人から「パン屋さんがほしい」と切望する声もありました」と夫の尚樹さん。

「子育てをしながら、好きなことができる環境っていいなと土地探しからはじめ、1階にパン工房、2階に住居を建築。土地代を抑えて、建築費や資材に当てることのできたそうです。

地域の人々の温かさも魅力。「子どもたちは、地域の皆さんに見守られながら、自分で考えて行動するようになり、のびのびと毎日楽しく過ごしています」



近くの農園「ワイ・ワイ ファーム」のイチゴを使ったデニッシュパンは、季節限定の人気商品。子どもたちもよく遊びに行きます



地域の「津田商店街を創る会」のサポートもあり、地元待望のパン屋さんを開業



無添加の生地とい
なるべく国産の小麦に
こだわったパン



妻の希さんは
パンづくりを行
い、夫の尚樹さ
んは製造サポ
ートと経営を担当

ち
い
と
山

廿日市内まで車で約30分の山あい。「地域を盛り上げたい若い世代が集い、夢を実現するために移住する人も」



広島県立佐伯高等学校 女子硬式野球部

「野球を楽しみたい」女子高校生が全国から集まる佐伯高等学校。「本気で、楽しく」をモットーに、選手一人一人がイキイキと野球に取り組んでいます。野球指導を受けるなど、社会人チームはつかいちサンブレイズとの交流も。公立高校初の全国制覇を目指します。活躍に期待を！



全日本女子野球連盟が認定
廿日市女子野球タウン

女子硬式野球社会人チーム

はつかいちサンブレイズ

女子硬式野球社会人チーム「はつかいちサンブレイズ」。「廿日市市には、女子が小さなころからずっと野球を続けられる環境があります。女子野球に取り組む子どもたちがもっと増えるよう、彼女たちが目指す場所・チームを作っていけたらと思います」と岩谷監督。



廿日市市から
女子野球を盛り上げて
いきたいですね！



広島ドラゴンフライズの練習拠点「ドラフラベース」



創設10シーズン目でB.LEAGUE初優勝を果たした「広島ドラゴンフライズ」。トップチームの練習拠点・若手選手の育成拠点として、2022年に廿日市市峠に誕生したのが、トレーニングルームなどを完備した「ドラフラベース」。クラブのルーツである廿日市市の活性化を目指す「まちづくり連携拠点」としても活用していく予定です。



ちいと山

「女子野球タウン」に認定されている廿日市市。その拠点となっているのが佐伯地域です。広島ドラゴンフライズの練習拠点やアーチェリーなどの施設もあり、スポーツが盛ん。地域を盛り上げようと奮闘する商店街もあり、まさに元気を詰め込んだ地域です。

大型遊具も完備・誰もが使いやすい野球場にリニューアル



HIROHAI 佐伯総合スポーツ公園

長い滑り台や吊り橋、大きなネット遊具など、子どもが元気いっぱいに遊べる大型遊具があり、家族連れに人気。3歳以下の子どもも安心して遊べるふわふわ素材の遊具スペースもあります。

また、野球場が2024年10月にリニューアル。更衣室・シャワー室の新設など、随所に女性目線を取り入れて、誰もが使いやすい球場に！

岩倉キャンプ場



小瀬川の清流と森林に囲まれたフリーサイトのオートキャンプ場は予約不要で利用できます。炊飯棟やシャワーなども整備され、広島県で最も人気のあるキャンプ場の一つ。小瀬川のほとりでの川遊びや森林散策もオススメです。

佐伯国際アーチェリーランド



中四国地方唯一のフィールドアーチェリースポット。オーナー自ら山を開いたフィールドコースは自然と一体化した国際規格。初心者からベテランまで体験できます。アーチェリーとセットで楽しめる、BBQやニジマス釣り体験なども人気。

津田商店街を創る会



新規オープンの店舗も増え、地域との橋渡し役にも

店主をはじめ、地域の中小高校生なども一緒になって、商店街だけでなく、地域全体を盛り上げるべく活動中。月に1度の円卓会議には、さまざまな世代が参加。自由な意見が飛び交う中で、商店街の写真集やロゴ作りを行うなど、「やりたいこと」を実行するバイタリティーにあふれ、地域の元気の源になっています。



この風景のとりこに！
のんびり自給自足の暮らし

「景色を眺めているだけで癒やされます」と真市さん。吉和暮らしで娘さんの自然な笑顔が増えたそう



涼しい吉和は、夏はクーラーいらずで快適。雪深い冬は薪ストーブだけで暖かくなります



雄大な景色。このロケーションに憧れて移住を決意



田舎暮らしならではの
緑に触れられる暮らし



ソラメやカボチャ、
オクラ、青ネギなど、
地域の協力を得ながら、
野菜作りに挑戦中



ぶち山

標高500m以上、日本最南端の豪雪地帯に指定され、スキーやゴルフ、温泉などの観光・レジャー施設も充実。

仕事の都合で仙台と鹿児島で別々に暮らしていた倉原さん夫婦。「1つ拠点を置いて一緒に住むなら、田舎がいい」と思い、廿日市市吉和にある、空き家になっていた妻のこずえさんの祖父母の家を見に行きました。「ここに初めて来たとき、風景やロケーションのとりこに。将来的に仕事をやめてゆっくり暮らしたいという思いもあって、リフォームして住むことにしました」と夫の真市さん。

真市さんは、田畑を購入して野菜作りに奮闘。こずえさんは、出産後に仕事復帰し、平日は勤務先そばのマンションに住み、週末は吉和に帰ってくるという2拠点生活に。「毎週末、吉和に帰ると気分転換でき、この場所と家族に感謝しています」とこずえさん。娘さんも、週末は1日外にいて、土に触れてのびのび遊んでいます。



宮城県・鹿児島県
▼
廿日市市吉和
(3年目)

倉原さんFamily

世帯構成：
夫婦+子ども1人



吉和農援隊

農業を通して吉和を盛り上げていこうと、若い人が集まって「吉和農援隊」を結成し、精力的に活動中。



ぶち山

自然豊かな山々に囲まれたリゾート地。寒冷な気候を利用した農作物の栽培も活発です。温泉やスキー場、スリル満点のアクティビティーなどの施設が点在。生活利便施設がコンパクトにそろい、日々の生活も快適な人々の笑顔があふれる地域です。

行政、福祉、医療、商店…くらしのすべてがギュッと集まっている

IRIE-FARM (アイリーファーム)



赤い葉柄に大きな葉っぱ、独特の香りと酸味が特徴の野菜・ルバーブを栽培。ジャムやハーブティーなどにして販売しています。

吉和ラフリーズ



涼やかな気候を利用し、香り豊かで甘味・酸味・うま味を凝縮した、吉和でしか味わえないイチゴを生産。食べた人を笑顔にするおいしさです。スムージーなどオリジナルイチゴスイーツも、ぜひ！

自然満喫！ アクティビティー

フォレストアドベンチャー・広島



自然を感じながら、大人も子どもも誰もが楽しめるアウトドアパーク。自然の立木の上に作られたスリル満点のアクティビティーや、150m 超えの爽快なジップスライドなど多彩。森の中の冒険を満喫しましょう。

女鹿平温泉

めがひらスキー場

温泉&スキー・スノーボードを満喫できるスノーリゾートがすぐそばに。人工造雪機でいつでもグッドコンディション。山頂から一気に滑走する最長2,300mのロングコースも。ソリ専用のゲレンデもあり、小さな子どもも楽しめます。遊んだ後は、併設の温泉施設「クヴェーレ吉和」で冷えた体を温めて。



吉和診療所



地域の頼れる「かかりつけ医」として親しまれる吉和診療所。外来診療の他、電話診療や訪問診療にも対応してくれます。



スーパー NAKAZAWA



日々の生活を支えるスーパー。食料品や日用品の他、吉和ならではのスイーツや工芸品なども多彩。人気の「お魚バーガー」や「からむすくん」は売り切れ必至！



吉和ひまわり畑



吉和をもっと楽しもう！

吉和の夏を彩るのは、緑濃い山々と青い空に黄色の花が映えるひまわり。満開のひまわり畑などで行われる「吉和夏まつり」は、神楽上演や3,000発の花火などで盛り上がります。

きらびやかな衣装で舞い踊る神楽も盛ん。子ども神楽も復活し、元氣いっぱい舞いを披露。勇壮な舞いをぜひ！

子ども神楽も盛ん



はつかいちに暮らす



利便性の高い沿岸部はもちろん、自然豊かな中山間部でのゆったりとした暮らしを求め、市外から移住・定住する人が増えています。佐伯地域・吉和地域では、定住促進住宅の整備や補助金制度を設けるなど、中山間部での移住・定住をサポートしています。

移住・定住をサポート

※詳細は廿日市市HPで(二次元コードからアクセス)



佐伯地域及び吉和地域 定住促進補助金

廿日市市外から、佐伯地域または吉和地域に定住する際、住宅を新築したり、中古住宅を購入して、転入した子育て世帯に対し、購入費の一部を補助する制度。



空き家活用 支援補助金

空き家バンク登録物件の手続きや家財整理、改修、DIY(自己改修)にかかった費用の一部を補助する制度。空き家所有者の他、空き家活用予定者も対象。



廿日市市 移住支援金

東京圏から廿日市市へ移住し、広島県が開設する就業支援マッチングサイトに掲載された求人就業した方や、テレワークによる移住をした方などを対象に支援金を交付。



空き家バンクを活用

廿日市市の空き家バンク制度は、主に一般の不動産業者の介入しない中山間地域などの空き家情報を、廿日市市に移住・定住したい人に提供するシステム。家を売りたい人、貸したい人が登録した物件を、買いたい人、借りたい人へと橋渡ししています。空き家を活用して起業したり、補助金を利用したリフォームで理想の住まいを手にした人も多数います。

空き家バンク

空き家バンク制度や物件情報、登録申し込みなどはHPで。

廿日市市住宅政策課
TEL:0829 (30) 9187



▲詳細は
コチラから

子育て支援が充実

子育て支援の手厚さが広島県内屈指の廿日市市。2024年度から、さらに保育料や医療費の負担が軽減されます。どのような支援があるのか、施設の利用者の声も交えて紹介します。

産前産後サポートセンター



JA 広島総合病院の隣にある「産前産後サポートセンター」。妊娠前から産後1年までの子育てを家族をサポートしています。助産師と保健師に子育ての悩みやママの体のことなど何でも相談できます。「相談することで皆さんの心が軽くなればと思っています」と同センター副所長の山岡和美さん。ママが休める静養室、身体測定や相談のできる和室などもあります。

「私の仕事が不規則な分、センターの方が家族のように支えてくれて助かります」
(夫・隆浩さん)



妊娠後期面談では
コンビ肌着などの
プレゼントも



「見学に来たとき、静養室があるのいいなと思いました」と利用者の柏倉恵美さん。思うように睡眠が取れず悩んでいましたが、静養室で休むことでリフレッシュできるそう。夕輝くんと週に1、2回利用し、子育ての悩みも「ここで聞いたらすぐに答えが分かる」と頼りにしています

子育て支援センター

0歳児から就学前の子どもと保護者が利用できる子育て支援センター。親子遊びや子育て相談はもちろん、親御さんがホッと一息つける場でもあります。

★廿日市子育て支援センター
★大野子育て支援センター
★地御前子育て支援センター
★佐伯子育て支援センター

詳しくは二次元
コードから確認を



廿日市市版子育てガイド 「こんにちは赤ちゃん」

「こんにちは赤ちゃん」では、子育てに役立つ情報を掲載しています。

詳細はコチラ▶

廿日市市子育て応援室
TEL:0829 (30) 9129



子育て支援がさらに手厚く

第1子の保育料が半額に

2024年度から、認可保育施設に通う0歳～2歳児の第1子の保育料が半額になり負担を軽減。

※3歳から5歳児クラスは全員無償です

	2023年度まで	2024年度から
第1子	全額	半額
第2子	半額	半額
第3子	無償	無償

高校3年生まで医療費を助成

2024年9月から、こども医療費助成制度の助成対象年齢が18歳まで拡大。

	改正後
0～6歳児	通院・入院無料
小学生	通院・入院とも 自己負担500円/1日(※)
中学生	通院・入院とも
高校生	自己負担500円/1日(※)

(※)1医療機関につき、入院14日/月まで、通院4日/月まで

廿日市市こども課

こども課では給付金などのお知らせも。

詳細は
コチラ▶



廿日市市こども課
TEL:0829 (30) 9197

瀬戸内海から中国山地まで、南北に広がる廿日市市。釣り、登山、スキーも気軽に楽しめます。そして原生林の残る世界遺産「厳島神社」をはじめ、瀬戸内海に浮かぶ牡蠣筏（いかだ）、穏やかに連なる山々など、美しい風景に恵まれた土地です。

廿日市市は広島県西部に位置し、中心部は広島駅からJRで約20分。広島市街地への広島電鉄宮島線や山陽自動車道も通り、隣の山口県にある岩国錦帯橋空港にもアクセス良好。

広島市中心部までの交通アクセス

- ・市役所から広島市中心部まで、車で約25分
- ・JR廿日市駅→JR広島駅 約20分
- ・広島電鉄廿日市市役所前(平良)
→広島電鉄紙屋町西・紙屋町東 約40分

東京までの交通アクセス

- JR廿日市駅→JR東京駅 4時間20分
- JR廿日市駅→岩国錦帯橋空港
→羽田空港 2時間20分
- JR廿日市駅→広島空港
→羽田空港 2時間55分



世界的な観光地「宮島」をはじめ、歴史・文化・交流など多彩な魅力や資源があふれる廿日市市。将来に向けて、新たな活力を創り出すため、平良丘陵開発土地区画整理組合が事業主体となり「新機能都市開発事業」を進めています。これからさらに大きく発展する可能性を秘めた街です。

住みよい街ランキング
中四国地方
1位

「日経BPシティブランド・ランキング-住みよい街2024-」で中四国地方 No.1 に。人口約 11 万人。2015 年以降は転出者より転入者が多い転入超過が続いています。観光事業をはじめ、地元産業が活発なうえ、広島市内への通勤や移動にも程よい距離で交通も便利。学校やショッピング施設など生活環境も充実。さらに家賃や物件価格もお手頃。「この街に住みたい」人々を支援する取り組みも充実しています。

2029年

広島の「面白い」が発見できる
新しいスポットが誕生！

宮島を望む丘陵地帯に、2029 年「食と癒やし」をテーマにした一大観光エリアが誕生します。約 15 % の広大な敷地に、ホテルや温浴施設、レストラン、スイーツや食物販・体験型施設などのエリアで構成。「広島」の「面白い」が発見できる「観光交流拠点」になる予定です。

